

平成24年度
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
事業計画書

(事業期間:平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

平成24年度

東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

今年はロンドンオリンピック・パラリンピック開催の年です。多くの日本のアスリートが活躍することと思います。そして来年は「スポーツ祭東京2013」が開催されます。今まさにその開催準備が佳境にはいっています。また、来年の9月には、東京都が立候補している2020年のオリンピック・パラリンピックの開催都市が決定します。今年から来年にかけては、大きなスポーツの大会が都民の心を捉えることになるでしょう。

このような大きな動きは、障害者スポーツをより広めていく絶好の機会でもあります。当協会はこの動きを障害者スポーツの発展のためにしっかり捉え、下記の基本方針を定めて広く障害者スポーツを推進し、協会が目指す障害のある人が生涯にわたってスポーツができる環境を整えていく取り組みに邁進するとともに、将来を見据えた基盤づくりにも職員一丸となって進めていきます。

1 基本方針

- (1) 地域における障害者スポーツの振興を協会一丸となって推進します。
- (2) 障害者のための「スポーツ祭東京2013」開催準備への協力をさらに強化します。
- (3) 障害者スポーツの様々な情報を発信していきます。
- (4) 二か所の障害者スポーツセンターは、東京における障害者スポーツの拠点としてさらに充実していきます。
- (5) 東京都をはじめ関係機関、団体等とより具体的な連携を強め、障害者スポーツ振興のためのしっかりとした基盤づくりを進めます。
- (6) 会員の拡大と自主財源の確保に向け一層取り組みを強めます。
- (7) 拡大する事業を確実に実施していくための体制を強化します。

2 重点事業

(1) 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、昨年度から開拓推進員を配置して区市町村や地域スポーツクラブ等と協働事業を実施してきました。今年度はさらに開拓推進員を増員して、福祉施設等へも対象を拡大するとともに、障害者スポーツ用具を区市町村等に貸し出しをし、より一層地域でのスポーツ活動が推進するように協会事務局とセンターが一体となって、より広い地域で継続的に進めていきます。

(2) 「スポーツ祭東京 2013」開催に向けた取り組みの強化

来年にスポーツ祭東京 2013 の開催が迫り、当協会も本大会はもとよりリハーサル大会の準備に向けて、障害者スポーツに関する知識や経験を生かして、東京都をはじめ主管競技団体等との準備協力に一層力を入れていきます。

競技力向上のための強化練習会の充実

スポーツ祭東京 2013 を目標大会として、同大会の競技種目の競技力を向上させるため、障害者競技団体や各特別支援学校等関係機関と連携して強化練習会を開催し、全国大会に向けた選手強化を行っていきます。

準備協力体制の強化

今後、都大会での全国大会に向けたリハーサルの実施をはじめ、スポーツ祭東京 2013 の開催に向け、関係機関や団体と様々な調整を効率的に行っていくために専門の組織を設置します。

東京都障害者スポーツ大会合同開会式の実施

第13回東京都障害者スポーツ大会と第65回都民体育大会春季大会の開会式を合同で行い、障害のある人とない人の一体となった大会を実施し、スポーツ祭東京 2013 の開催に向け都民の気運を醸成していきます。

(3) 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて広く都民への理解促進のために、東京マラソンや体育の日のスポーツ博覧会などでの障害者スポーツの体験会や、

パラリンピックメダリスト等による講演会や体験会などを実施してきました。今年度はさらにこれらの事業を充実するとともに、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトを開設し、幅広い障害者スポーツ情報を提供していきます。

また、親しみのある障害者スポーツの写真を活用して、「平成25年版障害者スポーツカレンダー」を自主事業として作成し、会員や都民へ配布して障害者スポーツの理解促進を図ります。

(4) 東京都障害者スポーツセンター運営の充実

第2期指定管理者としての2年目にあたり、スポーツセンターの利用者支援の充実のため、利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めていきます。

また、東京における障害者スポーツ推進の大きな動きの中で、広域スポーツセンターとして協会と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

(5) 関係機関、団体等との連携の強化

障害者スポーツを広く継続的に進めていくためには、区市町村行政をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導員協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携が必要です。

そのため、スポーツ祭東京2013の開催の成功や、その後の障害者スポーツ環境の安定的な体制の構築も視野に入れ、関係機関、団体等と連携を強化していきます。

(6) 会員の拡大と自主財源の確保

多くの都民の方に障害者スポーツの普及への理解と協力をいただけるよう、協会の会員を拡大していくことは重要なことです。そのことは、会費収入としての自主財源の確保にもつながります。

そのため、パンフレットやHP、広報誌による事業活動のPRをはじめ、様々な場面での会員獲得活動を行い会員の拡大を図ります。

また、会員のための事業も取り入れ、会員に魅力ある協会にしていきます。

さらに公益社団法人への寄附金優遇制度を企業、団体、個人の方にご理解頂き寄附金等の増収を図るなど、財政の安定化に取り組んでいきます。

(7) 事務局体制の強化

障害者スポーツ地域振興事業の取り組み強化

地域での障害者スポーツの開拓推進事業をさらに拡充するために開拓推進員を1名増員します。また、協会事務局に地域スポーツ振興室を設置し、地域スポーツ振興担当主査を設け、区市町村をはじめ地域スポーツクラブや福祉施設等での開拓推進事業を実施するとともに、障害者スポーツセンターと一体的・効率的に実施していきます。

スポーツ祭東京 2013 開催に向けた体制強化

都大会での全国大会に向けたリハーサルの実施をはじめ、スポーツ祭東京 2013 の開催に向け、関係機関や競技団体と様々な調整を行うために連絡調整担当室及び担当主査を設置します。

障害者スポーツ振興の一層の推進

障害者スポーツを広く都民に普及していくために、イベントや体験会などの理解啓発事業をはじめ、新たに情報発信のメインとなる「障害者スポーツポータルサイト」の運営を迅速に実施していくために専管の組織を設置します。

平成24年度東京都障害者スポーツ協会 事業計画

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）

（目的）

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図ります。また、障害者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備をすすめます。

1. 奨励振興事業

障害者スポーツ地域開拓推進事業

【開拓推進事業】

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村や地域スポーツクラブ、そして福祉施設等をはじめとした障害者スポーツの地域拠点を開拓します。また地域ネットワークの構築を通じてスポーツ環境の掘り起こしを行います。

【指導員等派遣事業】

障害者のある人が、身近な地域でスポーツをする機会を充実、定着させるために、各種の事業に対して指導員や協力者の派遣を行います。

新規 【障害者スポーツ用具のレンタル事業】

障害の有無を問わず身近な地域でスポーツを楽しめる環境をつくるために、協会内に様々な「障害者スポーツ用具」を整備し、用具の貸し出しを積極的に行います。

【障害者スポーツの発信】

平成25年の「スポーツ祭東京2013」開催地域を中心として、障害者スポーツ体験教室等を展開するなど、広く都民に対して「障害者スポーツの理解者・応援者」の拡大を図るとともに、「スポーツ祭東京2013」を契機として、その後の地域での障害者スポーツ定着に向けた必要なインフラの構築を目指します。

事業名	日程	場所
「スポーツ祭東京2013」ムーブメント	随時	スポーツ祭東京2013開催地

人材の養成

障害者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所で関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施します。

【スポーツボランティアコーディネーターの育成・連携】

障害者スポーツ・レクリエーション事業を企画し、その運営において関係者（人・団体）や様々な事項をコーディネートするだけでなく、事業（イベント）等の実践場面でボランティアへ適切な指示出しが出来る人材を養成することを目的とします。

*関係各所ですでに障害者スポーツに関する事業等の担当をしている方々との情報交換を行い、より一層の連携を深める場とします。

事業名	日程	対象	場所
障害者スポーツボランティアコーディネーター講習会 (共催(予定):東京都障害者スポーツ指導員協議会)	1月26日(土)	東京都区市町村関係者、地域スポーツクラブ関係者等	東京都障害者総合スポーツセンター 集会室/体育館

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、障害者スポーツの中でも一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施します。また平成25年の「スポーツ祭東京2013」でも活躍できる人材を養成します。

事業名	日程	対象	場所
サウンドテーブルテニス 審判員養成講習会 (共催(予定):東京都卓球連盟、 東京都障害者スポーツ指導員協議会)	4月22日(日)	競技団体・障害者スポーツ指導員 ・施設職員・学校関係者等	東京都多摩障害者 スポーツセンター (集会室)
スラローム 審判員養成講習会 (共催(予定):東京陸上競技協会、 東京都障害者スポーツ指導員協議会)	5月12日(土)	競技団体・障害者スポーツ指導員 ・施設職員・学校関係者等	東京都障害者総合 スポーツセンター (運動場/集会室)
グランドソフトボール 審判員養成講習会 (共催(予定):東京都ソフトボール協会、 東京都障害者スポーツ指導員協議会)	9月9日(日)	競技団体・障害者スポーツ指導員 ・施設職員・学校関係者等	東京都障害者総合 スポーツセンター (集会室/運動場)
ボッチャ 審判員養成講習会 (共催(予定):東京ボッチャ連盟、 東京都障害者スポーツ指導員協議会)	10月27日(土)	競技団体・障害者スポーツ指導員 ・施設職員・学校関係者等	東京都多摩障害者 スポーツセンター (体育館/集会室)
フットベースボール 審判員養成講習会 (共催(予定):東京都ソフトボール協会、 東京都障害者スポーツ指導員協議会)	2月(予定)	競技団体・障害者スポーツ指導員 ・施設職員・学校関係者等	都内特別支援学校

選手養成事業

【活動の場及び人材（選手）の発掘】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及とスポーツ環境の整備、及び選手の養成事業を実施します。

事業名	日程	対象	場所
聴覚障害者のバレーボール練習会	年3回（予定）	聴覚障害児者	都内聾学校 他
視覚障害者のグランドソフトボール練習会 （共催(予定)：社団法人東京都盲人福祉協会）	年3回（予定）	視覚障害児者	都内盲学校 他
精神障害者のバレーボール練習会 （共催(予定)：精神障害者地域生活支援 とうきょう会議スポーツ企画部）	年2回（予定）	精神障害者	区部1回、市部1回

【強化練習会の開催】

「スポーツ祭東京2013」での活躍を目指し、選手の競技力向上に向けた事業（練習会等）を競技団体及び関係者と連携のもと実施します。

事業名	日程	対象	場所
新規 障害者スポーツ競技力向上事業	随時	強化指定選手推薦基準要項のとおり	都内各所

スポーツ教室

【アウトドア教室】

各競技団体、障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象として、日常的に取り組みにくいスポーツ教室を開催します。

事業名	日程	場所
スキー教室	平成25年3月上旬（予定） （2泊3日）	いいやま北竜湖ファミリースキー場（予定）

健康やスポーツに関する相談への対応

来室や電話・メール等による健康やスポーツに関する相談を受け回答します。内容によりスポーツセンターの利用及び地域での活動につなげます。

障害者スポーツ人材バンクの運営

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるような人的なサポートの基盤をつくることを目的に、東京都障害者スポーツ指導員協議会と協働して「障害者スポーツ人材バンク」を運営します。人材の養成の他、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充や地域のスポーツ環境とのマッチング方法等を企画します。

2. 競技団体支援

大会の共催

【大会（特別支援事業）】

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図ります。

事業名	日程	場所
東京ゆうあいバレーボール大会 （共催：東京都知的障害者バレーボール部会）	7月28日（土）	板橋区立上板橋体育館
関東ゆうあいソフトボール大会 （共催：東京都知的障害者ソフトボール部会）	8月26日（日）	葛飾区柴又ソフトボール場 ・少年ソフトボール場・野球場
東京都知的障害者サッカー大会 （Tokyo.F.I.Dカップ） （共催：東京都知的障害者サッカー連盟）	11月25日（日）	駒沢第二球技場・補助競技場
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会 （共催：東京都IDバスケットボール連盟）	調整中	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校 東京都障害者総合スポーツセンター

【競技団体支援事業】

競技団体支援事業として、都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図ります。

東京都スルーネットピンポン協会、東京都知的障害者卓球部会、東京都障害者水泳連盟、東京ボッチャ連盟、ヨットエイド東京、東京都ゴールボール連絡協議会、東京障害者乗馬協会、東京都障害者フライングディスク協会、関東障害者シンクロナイズドスイミング連盟、東京身体障害者卓球連盟、東京都知的障害者サッカー連盟、東京都知的障害者バスケットボール協会、東京都車椅子バスケットボール連盟、東京都ローリングバレーボール連盟、東京障がい者バドミントン連盟、東京都ろう学校体育連盟、東京都身体障害者アーチェリー協会、東京都電動車椅子サッカー協会、東京都聴覚障害者連盟バレーボール部（H23年度助成団体）

「スポーツ祭東京2013」主管競技団体への協力

【競技役員の養成】

各種競技団体が実施する審判員養成事業等に対し、講師の派遣ならびに講師の選定（調整）に関して協力します。
主管競技団体からの要請を受けて実施。

	事業名	日程・場所	内容
新規	スポーツ祭東京2013 (全国障害者スポーツ大会) 各種競技役員養成 各競技ごと	随時	平成25年に向けた各主管競技団体の準備状況を踏まえ、必要に応じて、審判員講習会への講師派遣・講師選定の調整協力等を行います。

3. 理解啓発事業

会報（広報誌）の発行

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供します。（年6回発行）

新規 障害者スポーツカレンダーの発行（自主事業）

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解促進を図るため、親しみのある障害者スポーツの写真等を活用した障害者スポーツカレンダーを発行します。（年1回発行）

ホームページの運営

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解、促進を図るために障害者スポーツに関する情報を提供します。また、関係機関とのネットワークを構築し、より効果的な情報交換・収集・発信を行っていきます。

新規 東京の障害者スポーツポータルサイトの運営

協会、両障害者スポーツセンターが一体となり、広く都民に対し障害者スポーツに関する情報提供を目的に、東京都内及び全国的な情報の収集を行います。

パラリンピアン等による「障害者スポーツ講座」

【パラリンピアン等による「障害者スポーツ講座」】

都内にある学校等を中心にパラリンピアン（パラリンピック選手）等を派遣し、トップアスリートの迫力、スポーツの持つ可能性に触れることによって、障害の有無にかかわらず子どもたちが将来に亘ってスポーツに親しむきっかけづくりとするだけでなく、教員、親等の関係者に対しても障害、障害者スポーツの理解促進をすすめることを目的とします

事業名	日程	場所
障害者スポーツ講座	随時	都内にある学校（特別支援学校含む）等

4. 調査研究事業

「障害者のスポーツガイドブック」の発行

障害のある人がスポーツを始めるきっかけとなるような諸々の情報を取り纏めた「障害者のスポーツガイドブック」を発行します。

5. 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対して障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施します。

事業名	日程	場所
障害者スポーツ体験教室・講習会 等	随時	各区市町村他、学校・施設等

6. 連絡協議会

競技団体連絡協議会の開催

競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指します。

東京都障害者スポーツ教育関係連絡協議会の開催

東京都障害者スポーツ大会運営や全国障害者スポーツ大会派遣、第13回全国障害者スポーツ大会準備など諸課題を解決するための連絡調整を図ります。

各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）

（目的）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催します。

1. 第13回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催(東京都共催事業)

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的とします。

日 程	種 目	場 所	備 考
5月26日(土)	陸上競技(知的) 水泳(身体・知的) 卓球(身体・知的) アインゲイブ (身体・知的・精神) ボウリング(知的) バスケットボール(知的) サッカー(知的) フットボール(知的)	・駒沢初代公園総合運動場 ・調布スポーツセンター ・板橋区立小豆沢体育館 ・障害者総合スポーツセンター	競技：15競技 規模：選手 7,500名 ボランティア 5,000名
5月27日(日)	陸上競技(知的) 水泳(身体・知的) ソフトテニス(身体) アーチェリー(身体) バスケットボール(知的) ソフトボール(知的)	・駒沢初代公園総合運動場 ・障害者総合スポーツセンター ・多摩障害者スポーツセンター	
6月2日(土)	陸上競技(身体・精神) バスケットボール(知的) バレーボール(知的)	・駒沢初代公園総合運動場 ・板橋区立小豆沢体育館 ・港区スポーツセンター	
6月3日(日)	サッカー(知的)	・駒沢初代公園総合運動場	
9月5日(水)	重度障害者競技会 (スポーツの集い：重度知的)	・駒沢初代公園総合運動場体育館	
11月11日(日)	グラウンドゴルフ(身体)	・都立武蔵野中央公園スポーツ広場	
11月17日(土)	重度障害者競技会 (ボッチャ：重度身体)	・港区スポーツセンター	
11月18日(日)	バレーボール(身体)	・駒沢初代公園総合運動場体育館	
平成25年1月23日(水)	バレーボール(精神)	・駒沢初代公園総合運動場体育館	
調整中	車椅子バスケットボール(身体)	・有明スポーツセンター(予定)	

2. 第13回東京都障害者スポーツ大会・第65回都民体育大会合同開会式の開催

【合同開会式】

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人となない人が交歓を図れる式典とするとともに、「スポーツ祭東京2013」の成功に向けて、都民の結束を高め、気運の醸成を図ります。

3. 第12回全国障害者スポーツ大会東京都選手団の派遣他(東京都受託事業)

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会ぎふ清流大会」に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣します。

派遣大会等	日 程	場 所	備 考
関東ブロック地区予選会派遣	概ね4月から6月	関東各競技会場	対象：各競技1チーム派遣
サッカー競技関東ブロック地区予選会実施	5月6日(日)	郷土の森サッカー場 (府中市民サッカー場)	
第12回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	概ね7月から10月	都内各所	
第12回全国障害者スポーツ大会派遣	10月11日(木)～16日(火)	岐阜県各競技会場	選手団規模 約300名 (大会10月13日～15日)

【全国車椅子駅伝】

競技団体と協働して選手・役員を選考し、東京都選手団を編成し派遣します。

派遣大会等	日 程	場 所	備 考
第24回全国車椅子駅伝大会派遣	2月(予定)	京都府	

3. 各種スポーツ大会・行事の開催・協力

【スポーツ大会の開催（自主事業）】

東京都の各競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図ります。

事業名	日程	場所
2013東京CUP卓球大会	3月16日(土)・17日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター

【協力事業】 新規「障害者スポーツ祭り」等、経過により下記に追加予定

平成25年「第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会」の開催に向け、東京都と連携し、各種準備委員会等に参画し、東京都らしい新たな大会開催に向け協力していきます。

「東京マラソン」及び「東京大マラソン祭り」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の〔市民マラソン〕を目指す一大イベントを応援します。

事業名	日程	場所
東京マラソン2013	2月下旬(予定)	都庁 有明ビッグサイト

障害のある人もない人も共に参加出来るスポーツイベントを実施します。ルールや用具を優しく工夫された障害者スポーツの体験等を通じて障害や障害者スポーツへの理解を促進することを目的とします。

事業名	日程	場所
スポーツ博覧会 東京2012	10月上旬(予定)	駒沢オリンピック公園総合運動場

東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営します。
（詳細は別紙参照）

1. 東京都障害者総合スポーツセンター
2. 東京都多摩障害者スポーツセンター

研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施します。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行います。

諸会議

(目的)

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催します。

1. **総会の開催**
開催；6月・3月及びその他の月
2. **理事会の開催**
開催；6月・3月及びその他の月
3. **常任理事会の開催**
諸課題を整理し、協議します。
開催；原則月1回
4. **顧問会議**
顧問に会務を報告し、意見を仰ぎます。
5. **各種委員会・部会の設置**
事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討していきます。
6. **事業推進委員会の開催**
協会と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図ります。
開催；毎月1回